

ブルー&グリーンプロジェクト対象機器（エコジョーズ、エネファーム等） の累積普及台数が1千万台に到達

2021年5月27日

一般財団法人ベターリビング

一般財団法人ベターリビング（理事長 井上俊之）では、当財団が優良住宅部品（BL部品）として認定する高効率なガス給湯・暖房機等（エコジョーズ、エネファーム）の普及とあわせて植樹活動を行なう「ブルー&グリーンプロジェクト」〔主催（一財）ベターリビング、共催 日本ガス体エネルギー普及促進協議会〕を推進しています。

本プロジェクトは、2006年6月よりベトナムにおいて植樹活動をスタートし、現在は岩手県陸前高田市において市民による高田松原再生に向けた植樹活動を支援していますが、このほどプロジェクト対象機器の累積普及台数が1千万台*（2021年4月末時点）に到達しました。

プロジェクト対象機器であるエコジョーズ、エネファームは、住宅の省エネ化に資する高効率設備として国の政策においても位置づけられ、家庭部門のエネルギー消費量抑制に向けて、更なる普及拡大が期待されています。

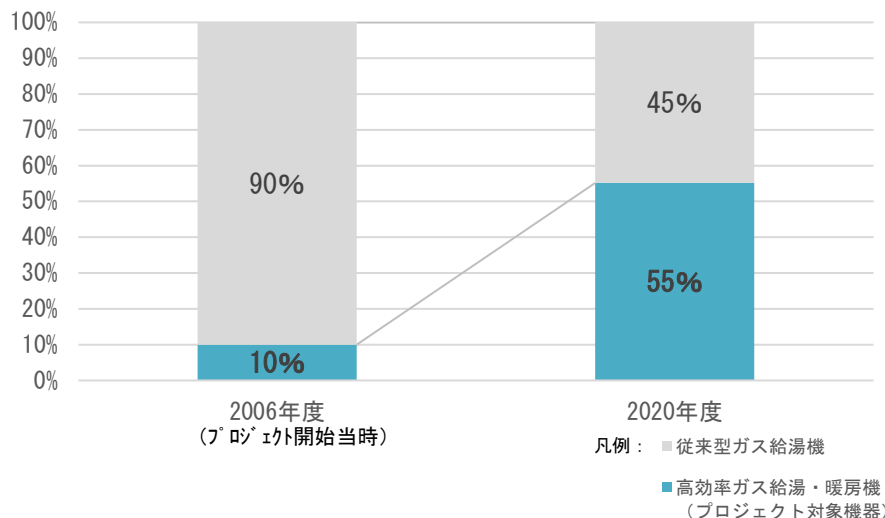
今後も、当財団は日本ガス体エネルギー普及促進協議会とともにブルー&グリーンプロジェクトを推進し、エコジョーズ、エネファームの更なる普及拡大に努めて参ります。

なお、市民による高田松原再生活動の一環として、2017年より毎年開催してきた植樹祭（式典）については、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、誠に残念ながら、昨年につき本年も中止となりました。一方で、本年予定されていた約千本の松苗の植樹については、本年4月から5月にかけて、NPO法人高田松原を守る会を中心とする市民ボランティアの方々により実施され、これにより当初計画された市民による約1万本の植樹活動が完了しました。今後、高田松原再生活動は本格的な保育活動に移行します。

*：家庭用ガスコージェネレーションシステム「エコウィル」（2017年9月に生産終了）の普及台数を含む

ガス給湯関連機器の年間普及比率

（BL部品出荷台数ベース）



＜問い合わせ＞住所：〒102-0071 千代田区富士見 2-7-2
 担当：住宅部品事業推進部 堤・石神
 電話：03-5211-0572

高田松原再生植樹祭の様子（2019年度）



植樹時の苗木（樹高約30cm）



2017年度植樹エリアの様子（2021年3月）



<問い合わせ>住所: 〒102-0071 千代田区富士見 2-7-2
担当:住宅部品事業推進部 堤・石神
電話:03-5211-0572